

あなたのペットの所有明示(身元表示)は

安全・確実なマイクロチップで!

「動物の愛護及び管理に関する法律」では、マイクロチップなどによりペットにその飼い主を明示することが定められています。些細な理由でマイクロチップの装着を先延ばししていませんか?マイクロチップは、動物病院で簡単に埋込んで装着ができ、同時に飼い主のお名前や連絡先を登録すれば、あなたのペットの戸籍となります。もしあなたがほんの少しの勇気をだして、マイクロチップを装着したら、迷子、災害、盗難、事故など、いざという時、ペットとあなたにとって安心で確実な身元証明になるのです。マイクロチップは、あなたのペットを半永久的に守る確実な身元証明なのです。






マイクロチップを装着したら

- point 1 **迷子** にも、保護された時に身元がすぐに確認できます
- point 2 **地震** などの災害時にはぐれても、元に戻ってくる確率が高まります
- point 3 **盗難** にあつたとしても、番号の改ざん、消去はできません
- point 4 **事故** にあひ、怪我をして保護された時も、迅速な連絡が可能です
- point 5 **検疫** がスムーズになり、短い時間で出入国できます

どうぶつ ID データ登録の手順

マイクロチップを装着したら、次はそのデータの登録です。

※マイクロチップを装着しただけでは、迷子になっても飼い主の情報は分かりません。装着したら必ずデータ登録(IDデータ登録)の手続きを行ってください。

-  動物病院でマイクロチップを装着する
- ▼
-  どうぶつIDデータ登録申込書に記入する
- ▼
-  郵便局で登録手数料(¥1,000)を振込む
- ▼
-  申込書をAIPO事務局に送付する
- ▼
-  飼い主の方へ登録完了ハガキが届く

AIPO(アイポ)とは?

AIPO: Animal ID Promotion Organization (動物ID普及推進会議)の略称です。動物愛護団体と獣医師会が協力して、マイクロチップによるペットの身元証明を進めています。

- AIPOの構成団体
 - 全国動物愛護推進協議会(3団体)
 - (財)日本動物愛護協会 (社)日本動物福祉協会
 - (社)日本愛玩動物協会
 - (社)日本獣医師会

環境省

発行: 環境省自然環境総務課動物愛護管理室
 所在地: 〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2
<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/>
 制作: (社)日本動物保護管理協会
 編集・デザイン: (株)デイリープランネット

ペットとあなたの絆のために マイクロチップ安心の声



早見 優さん
インタビュー

マイクロチップ登録は、安全にペットを守ります。

環境省・徳島県
(社)徳島県獣医師会

ひろがっています、マイクロチップ登録への安心の声

インタビュー

早見 優さん

プロフィール/
14才でスカウトされ1982年「急いで！初恋」で歌手デビュー。現在はタレント活動のほか、絵本の翻訳、英会話CDのプロデュース、子育てエッセイを執筆するなどでも活躍。小さい頃からペットに親しむ環境で、現在も愛犬(ジルちゃん/チワワ/10才)とともに暮らす。ペット情報番組「ペットジャム」(インターネットFM)にも出演。



雷が大嫌いだった我が家のシーズン。突然、飛び出して迷子になってしまったんです。

早見さんー 私は6才ぐらいから愛犬と暮らしていましたから、ペットは家族の一員のような存在です。現在も愛犬がいますが、飼い主として生涯面倒を見るという自覚を持っておくべきだと思っています。ペットは自立しては生きていけません、そうは思っているけど、不意のアクシデントや災害などで、突然ペットが行方不明になってしまったという話は耳にしますね。私自身、小さい頃に飼っていたシーズンが、大きな雷にびっくりして外に飛び出し、迷子になってしまった経験があります。運よく見つけ出すことはできましたが、もしもの時のことを考えておくことは必要だと思いました。

AIPO事務局ー マイクロチップは、その個体の飼い主を特定するための情報が読み取れるようになっており、いわばペットの戸籍のような役割を果たします。ですから動物検疫も短時間で済んでしまいますし、もしも迷子になった時もペットと飼い主が再会できる可能性が高くなります。

早見さんー ペットオーナーとしての責任を持つ。その1つの選択肢としてマイクロチップを装着するという方法があることを、まずは多くの方々に知っていただきたいですね。



早見さんの愛犬ジルちゃん(チワワ/10歳)



日本に帰国する時の入国がスムーズにいきました！A県、C.Mさん

日本へ、愛猫「もみじ」と「かえで」を連れて帰国することが決まった時は、ちゃんと動物検疫を通すことができるのか不安でした。うまく通過できないと、最大180日の係留期間があると聞いており、大切な猫たちに大きなストレスになると思っていたからです。でも、マイクロチップを埋込み、諸書類を作成して検疫所まで来てみると、マイクロチップの番号をリーダーで読み取って書類と照合するだけで、ごくあっさりとお通することができました。1時間もかからず、本当に良かったと思います。

せっかくのマイクロチップ、今度は日本で迷子になった時のために、AIPOデータベースに登録しておこうと思っています。



増えてます、安心のマイクロチップ登録

・形状は？

直径2mm、全長12mmの円筒形で、内部はIC、コンデンサ及び電極コイルから構成され、これらを生体適合ガラスで完全に密封しています。

・埋込みは？

動物病院にて、注射器(専用のインジェクター)を使って、首の後ろの皮の下に埋込みます。痛みは通常の注射と同じくらいと言われています。

・費用は？

動物病院によりますが、数千円からが一般的です。登録については、お申込時に千円かかりますが(始めから含まれている場合もあります)、それ以降の追加料金等の負担は一切ありません。

・登録は？

動物病院で埋込んだ時に、登録申込書をもってお申し込みください。埋込んだだけでは飼い主情報は分かりませんので、必ず登録手続きを行ってください。

・読み取りは？

マイクロチップを専用のリーダーで読み取ると番号が出ます。この番号は世界で唯一の番号であるため、確実にその飼い主のペットだということが分かります。

・保護されたら？

動物病院や動物愛護センターで保護され、読み取られたマイクロチップ番号が照会されると、あらかじめ登録されていた飼い主の連絡先に連絡されます。

・耐用年数は？

リーダーから発信される電波によって、コイルに電圧が発生し、番号が伝送される仕組みになっており、電池式ではありませんので半永久的(30年程度)に使用できます。

災害時に備えて！ <阪神淡路大震災時の教訓>

平成7年1月の阪神淡路大震災時に、飼い主と離ればなれになったりして身元不明になったペットは「兵庫県南部地震動物救援本部」報告では、推定被災動物数:犬・4,300頭、猫・5,000頭、計9,300頭余りと推定され、その内1,556頭の犬・猫等が救護されました。しかし、救護された犬・猫等の内で、名札(迷子札)や鑑札・注射済票などを付けていたのは2%弱で、大多数の救護動物は飼い主がわからない状況でした。

日頃から、所有明示・個体識別として『脱落したり、破損したり、消えたり』しないマイクロチップを措置しておけば、震災等不測の事態でも飼い主の方に帰る可能性が非常に高まります。

